

2021年9月30日

各位

排水検査による新型コロナウイルス感染早期検知サービス 「HP-Test」開始のお知らせ

株式会社 NJS

当社の子会社である株式会社水道アセットサービスは、株式会社ブレス（大阪府大阪市）及び株式会社島津テクノロジー（京都府京都市）と共同で、民間施設の下水ウイルス検査により、新型コロナウイルス感染症の発生を早期に検知するサービス「HP-Test」を開始いたしましたのでお知らせします。

記

1. 下水中ウイルス遺伝子検査について

新型コロナウイルス感染症の流行が長期化するなか、下水のウイルス遺伝子検査を行うことで感染者を早期発見する研究（下水疫学）が注目を集めています。

HP-Test は、下水疫学の研究成果を用いて、集合住宅等から排出される下水の PCR 検査により感染を早期に発見しクラスターの発生を抑制するサービスです。

2. HP-Test の概要

HP-Test を利用した感染モニタリングのモデルは次のとおりです。

- ①定期的に施設内の下水管から下水をサンプリング
- ②PCR 検査実施
- ③陽性だった場合には、全入居者 PCR 検査により感染者を特定することを提案→施設の消毒、クリーニング実施

HP-Test は株式会社島津テクノロジーが開発した「京都モデル」を利用して、感染者の有無を検査します。京都モデルは、下水のスクリーニング検査と個別検査との二階建て式検査手法と、専用のサンプリング方法及びサンプリングツールの総称です。

当社グループはサンプリングの計画策定を担当します。

3. 対象施設

次のような、多数の入居者がありクラスター発生リスクのある施設を対象としています。

- 医療機関
- 介護施設
- 集合住宅（マンション・寮等）

4. HP-Test の導入効果

医療施設や介護施設等では、多数の入居者やスタッフが共同生活をすることでクラスターの発生リスクが高くなっています。しかし、PCR 検査等を全入居者を対象に行うには、多額の検査費用が必要となります。

HP-Test を導入することで、低コストで感染の有無を調査でき、入居者等の健康や施設の安全性が向上します。また、地域社会全体の衛生環境改善にも貢献するものと考えます。



下水のサンプリングと PCR 検査の様子

共同事業者

- 株式会社島津テクノロジー 京都市中京区西ノ京下合町
- 株式会社ブレス 大阪市中央区瓦町4丁目7-4

【問い合わせ先】

株式会社 NJS 開発本部:川崎 企画広報室:坂井、池田
TEL:03-6324-4341 Mail:njs_corporate@njs.co.jp

以上